

# 花壇づくりワークショップ ニュースレター

Vol. **01**  
令和3年9月17日号



日時：令和3年9月17（金）  
9：00～12：15  
場所：馬見丘陵公園  
ボランティアハウス  
参加者：20人

9：00～9：10 全体説明  
9：10～10：25 花修景の基本講座  
10：25～10：35 休憩  
10：35～10：50 花修景のスキルアップ講座  
10：50～12：00 花壇デザインワークショップ  
12：00～12：15 質問・アンケート回答



## 今年度の全体スケジュール

今年度もフラワーフェスタ、チューリップフェアに向けた花壇づくりワークショップが始まりました。馬見丘陵公園で毎年開催されている10月のフラワーフェスタ(今年はコロナ対策のため中止)、4月のチューリップフェアでの花壇出展に向けて、全4回のワークショップを開催します。花壇デザインを行う際は、紙上で花壇をデザインするだけでなく、現状の花壇に合わせて苗を組み合わせたり、宿根草・低木の剪定や既存花壇への土の継ぎ足し等を通して、より実践的な花壇づくりを行います。

	開催日	内容
第1回	9/17（金） 9:00～12:00	・花修景の基本講座 ・花修景のスキルアップ講座 ・花壇デザインワークショップ（グループ作業）
第2回	9/29（水）※ 9:00～12:00	・秋花壇施工（ボーダー花壇、コンテナ花壇）
第3回	11/26（金） 9:00～12:00	・振り返りワークショップ ・花壇デザインワークショップ（グループ作業）
第4回	3/16（水）※ 9:00～12:00	・春花壇施工（ボーダー花壇、コンテナ花壇）

※雨天の場合は、10/1（金）、3/18（金）に延期となります。



## 1. 基礎講座

本日は、基礎用語や苗の選び方、水やり、土づくりなどについて講義を行いました。今年度初めて参加する方を対象とした基礎講座でしたが、昨年度参加された方々にとっても、よい復習になったと思います。昨年度参加された方も、初めて講義を聞いた人もメモを取りながら真剣に講師の話聞き入っておられました。



▲講義中の様子



## 2. スキルアップ講座

スキルアップ講座では、ガーデニングを始められる方を対象として、花修景に必要な用語、培養土の買い方、水やりの仕方など、基礎的なことを学んでいただきました。基礎講座とは違って、ガーデニングの基本スタイルや、花壇をデザインする方法などについて、事例を交えながら学んでいただきました。

**目次**

1. 花壇・ガーデンの様々なスタイル
2. デザインの流れ
3. 植物の選択と組み合わせ
4. 花修景の事例

**ポーター花壇（境花壇）**

**デザイン（花壇）**

▲スライド内容



## 3. 花壇デザインワークショップ（花サポーター花壇）



▲現状のポーター花壇



▲ワークショップの様子

花壇デザインワークショップでは、配布したデザイン用のシートに皆さんで作りたい花壇を考えていただきました。シートにはあらかじめ、使用する花苗、花苗の数量等を記載しており、その中から自由に組み合わせてもらいました。今年度は6班に分かれてもらい、グループごとに作成したデザイン案（6案）を次回の花壇づくりワークショップで施工します。

裏面に続く→

花壇をデザインするには、以下のポイントを考えます。

- ①花壇の現況 → 花壇を作る場所、大きさ、目線などを確認
- ②デザインの視点 → 現状の問題点と理想をイメージしながら考案
- ③デザインの方向性 → テーマ、区割りの設定
- ④図面の作成 → どの区割りに何の花ををどれだけ植えるかを検討

### ①花壇の現況

ボーダー花壇は、彩の広場（ダリア園）の西に面する場所に位置します。園路を行き交う人も多く、視界良好な場所にあるため、よく写真撮影をされているお客様の姿を目にします。

### ②デザインの視点

現状（問題点）と理想の花壇をイメージしてもらい、どんな花壇にしたいかをそれぞれポストイットに書き出してもらい、意見を整理しました。



▲ボーダー花壇の位置

現状	理想
暗い	明るくしたい
土の入れすぎ 水やりで土が流れて水がしみ込まない	カラフル
花の量が多く詰めすぎ、花の広がりを考えて	落ち着いた雰囲気
華やかでいいと思う	元気になれる
見た目はなやかさに欠けるように思う	癒し
まとまりすぎ（高さ）	笑顔
三尺バーベナが高すぎる	色あわせて華やかに
マホニアコンフーサ大きく広がっているので風通しが悪い	全体をまぜてナチュラル
植物によって成長がまちまち、広がる、密になる	カラフルな花壇にしたいです
雑草	自由な配置（色）
手入れにくい	手入れのしやすい花壇（切もどし等）
剪定できていない	カラフル・グラデーション
宿根草の扱い方（育てるもの抜くもの選別できていない）	お祭り
前方が育ちが良く手入れができていない為、密になっている	花の区切りをはっきりする
宿根草の行方がわからない	新しくする（残さない） 全て更地
中ほどが花が無い	にぎやか
ポットが見えない	複雑すぎず区分け
花がみすばらしい	手入れが少ない
ふわふわと分けるとわかりにくい	宿根草を増やしたい
まとまりがない	1~2年草は1年で抜く
手入れ不足	宿根草がちゃんと残る様にしたい
全部カットする 残すポット汚い 全植え替え	植え替えしやすいよう1年草まとめて植える
花壇の維持が大変	手入れが簡単
1年草、2年草は切り戻しても大丈夫と思っても残さないで抜く	常に草、木、花が良い状態で公園に来た人達が喜んでもらえる
終わった草花の取りのぞきができない	ある程度自由に植栽が変えられる
手入れがはいるまで雑然としているときがある	草取り、花柄つみをもう少し皆で参加してほしい

▲様々な意見のポストイット

### ③デザインの方向性の決定

花壇のテーマは、いくつかのキーワードの中から「鮮やか」「芸術」「爽り」「哀愁」「香り」「秋」「涼しげ」といった、花壇に合う言葉を選び、それらを組み合わせで決めます。

今回最も多く選ばれていたキーワードは「カラフル」で、皆さんにデザインもしていただいたことも踏まえ、テーマは「秋のカラフルキャンパス」に決めさせていただきました。

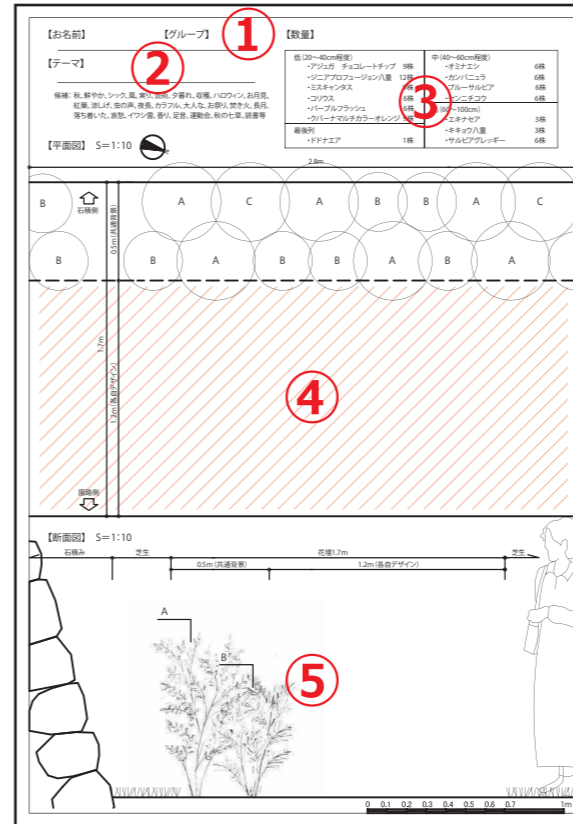
鮮やか	シック	風	芸術
夕暮れ	収穫	秋	ハロウィン
お月見	紅葉	涼しげ	虫の声
夜長	カラフル	ナチュラル	爽り
大人な	お祭り	焚き火	長月
落ち着いた	哀愁	イワシ雲	香り
足音	運動会	秋の七草	読書

▲ボーダー花壇 キーワード

### ④図面の作成

各自で設定したテーマ、区割りを行ってもらう平面図にて配置を検討しました。今回は6つのグループに分かれ、1/10に縮小した図面上に自由に描いていただき、グループ内で意見交換を交えながら作業を行いました。配置を考える際は、色合いや背丈の高さだけでなく、「立つ」「広がる」「垂れる」「這う」「実がなる」「穂がある」など、植物の特徴を生かされると、季節感やテーマをより表現しやすくなります。

この配置案を基に、次回のワークショップでは花壇の施工を行います。どんな花壇になるか楽しみです！



▲今回使用したデザイン用シート

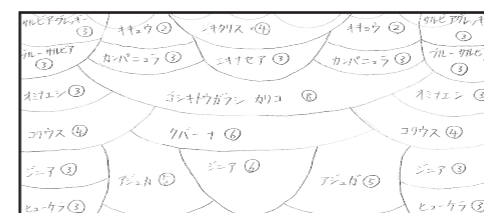
① 分かれたグループは、花壇施工時のグループでもあります。間違えないよう番号をメモしておきましょう。

② 単語のテーマ（例：シック）を選ばれている方もおられましたが、言葉は自由に組み合わせさせていただいて結構です。  
例：秋風にそよぐシックな花壇 など、コンセプトを織り交ぜて表現するとイメージがわきやすいですよ。

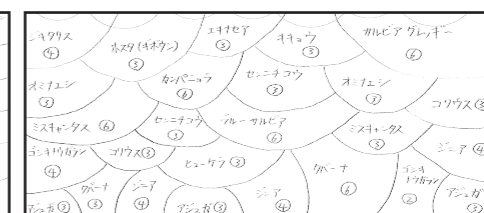
③ こちらに記載している花苗は当日花壇施工時に使用するものになります。こちらから自由に選んで、皆さんに配置していただきました。描いたイメージが実際に形になります。

④ 赤の斜線部分が皆さんに考えていただく範囲です。自由に区分けを行っていただき、花苗を記入していただきました。

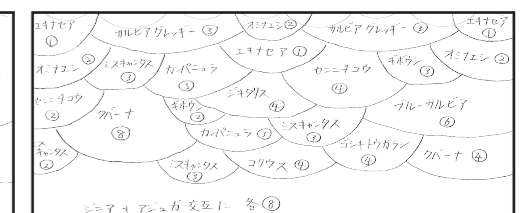
⑤ 横から見た立面図も作成することで、より具体的にイメージできるようになります。



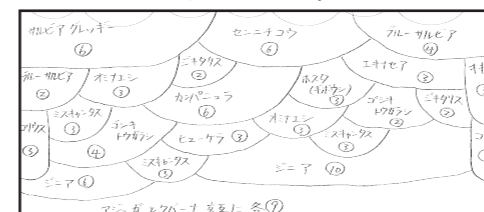
▲グループ1案



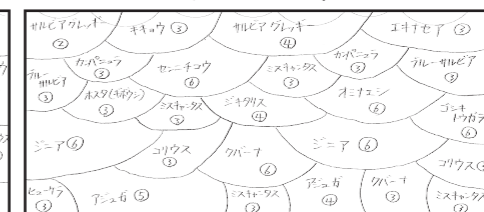
▲グループ2案



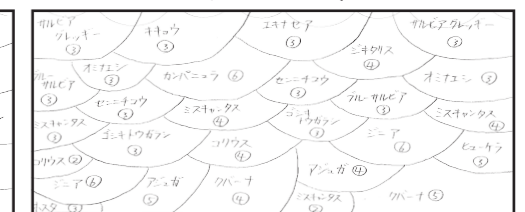
▲グループ3案



▲グループ4案



▲グループ5案



▲グループ6案

### 最後に

今回施工する花壇は、オレンジ、紫をベースに花苗を選ばさせていただきました。宿根草も交えてあるので、春にかけて咲く品種もどうぞお楽しみに！



▲ボーダー花壇 開花イメージ